

第432回教員会議・第572回研究科委員会 議事要録

1. 日 時 令和7年1月22日（水）13：30～16：20
2. 場 所 行政政策学類大会議室
3. 確認事項 第431回教員会議・第571回研究科委員会 議事要録を確認した。

◎一般教員会議

[協議事項]

（1）学士課程の改革について（資料1：会議後回収）【先議】

本議題は、経済経営学類教員会議と合同で開催された。

人文・社会系新学部設置準備室から、資料に基づき、前回出されたご意見等をもとに修正した内容について説明があり、意見交換が行われた。

質疑の後、今回出されたご意見等をふまえ、人文・社会系新学部設置準備室等で検討し、文部科学省事務相談に向けた準備を進めることについて確認された。

（2）人事委員会委員の選出について〈投票〉

学類長から、令和7年度人事委員会委員2名を投票により選出する旨の説明の後、投票が行われた。開票の結果、1位の塩谷弘康教員の選出について承認され、2位の田村奈保子教員及び高橋準教員が同数のため、協議のうえ、改めて報告することについて確認された。

なお、次点は、垣見隆禎教員及び金井光生教員であった。

（3）客員研究員の受け入れについて（資料2：会議後回収）

学類長から、2名の受け入れ更新について説明の後、受け入れ教員の阪本尚文教員から、資料に基づき、受け入れ期間及び研究計画等について説明があった。

学類長から、2名について客員研究員として受け入れたい旨の提案があり、承認された。

（4）令和7年度非常勤講師計画について（資料3）

教務委員から、資料に基づき、令和7年度非常勤講師計画について提案があり、記載事項の一部を修正し差し替えることで承認された。

（5）令和7年度開講計画・授業担当計画について（資料4）

教務委員から、資料に基づき、第431回教員会議での協議以降、追加・変更があった箇所について提案があり、承認された。

（6）令和7年度時間割について（資料5）

教務委員から、資料に基づき、令和7年度時間割について提案があり、承認された。

（7）ガバナンス見直しワーキングチームにおける検討及び改善案について（資料10）

（第426回教育研究評議会（1/16））審議事項における意見聴取）

学類長から、資料に基づき、第426回教育研究評議会において意見聴取依頼のあった標記について説明があった。

続いて、ガバナンスワーキングメンバーの塩谷教員から補足説明があった。

質疑の後、意見集約のため、教員会議終了後一斉メールを送付し、意見等ある場合は、2月5日まで執行部または支援室へ提出することとした。

[報告事項]

- (1) 「地域社会学」担当教員の公募に係る学系長からの推薦に基づく選考委員について及び選考委員の変更について

学類長から、第431回教員会議において確認した学系長からの推薦に基づく選考委員については佐々木康文教員とすること、また、第431回教員会議において決定した選考委員の廣本由香教員から今西一男教員へ変更する旨の報告があり、了承された。

- (2) 令和6年度学類運営費決算見込（案）及び年度末執行計画等について（資料6）

財務委員から、資料に基づき、令和6年度学類運営費決算見込（案）及び年度末執行計画等について報告があり、質疑の後、了承された。

- (3) 教育研究評議会報告（第426回1月16日）（資料9）

①【審議】第4期中期目標・中期計画の変更について

②【審議】ガバナンス見直しワーキングチームにおける検討及び改善案について
福島評議員から、資料に基づき、詳細報告があり、了承された。

- (4) その他

①財務委員からのアナウンス

財務委員から、1) 研究室の機密書類・物品の廃棄について（2/14 まで）、2) 令和7年度学類教育経費予算編成に関する要求書の提出について、3) 印刷機の削減について、4) 315 社会情報室貸出用ノート PC10 台について、アナウンスがあった。

②学類長からのアナウンス

学類長から、1) 産業医による職場巡視について（2/6）、2) 個人情報保護 e-ラーニング教材を活用した研修の実施について（1/27～2/28）、3) 公文書管理 e-ラーニング教材を活用した研修の実施について（1/27～2/28）、4) 旅費の請求手続きについて、5) 勤務時間申告書の提出について、6) 三大学連携コンソーシアムシンポジウムについて（資料11）、7) 研究基盤経費配分方法の見直しについて（2/5）（資料12）、アナウンスがあった。

◎研究科委員会

[協議事項]

- (1) 大学院生アンケートの実施について（資料7）

研究科長から、第571回研究科委員会において承認された内容の一部を修正したため、今回再提案することについて説明があった。

続いて、ワーキングメンバーの新藤教員から、資料に基づき、修正箇所について説明があった。

研究科長から、今回修正した内容で進めたい旨の提案があり、承認された。

(2) 令和6年度（後期）学位論文審査委員の選出について（資料8）

教務委員から、資料に基づき、令和6年度（後期）学位論文審査委員の選出について提案があり、承認された。

[報告事項]

(1) その他

①研究科長からのアナウンス

研究科長から、1) 令和6年度大学院生の研究発表状況等に関する調査のお願いについて（1/31（金）17時まで教務課または教務委員へ提出）アナウンスがあった。

議長から、次回の教員会議は2月19日（水）13時30分から開催する旨のアナウンスがあった。